注目の製品

松本機械工業 NCロータリーテーブル

数値制御（NC）ロータリーテーブルは、高精度な割り出し機能を生かし、航空機部品、医療機器、半導体製造など多彩な分野で活用されています。円筒形状の加工対象物（ワーク）に対する多面加工、等間隔の穴あけ、テーパー加工、複雑な3D形状の精密加工において特に重宝され、生産性向上とコスト削減に貢献します。

当社の高精度NC円テーブルのラインアップから一部をご紹介します。

MTW86

MDWAT500

ワイヤ放電研削用の高速NCスピンテーブル「MTW86」は、直径0・05ミリメートルの小径加工などの焼入れ後の外径旋削に対応します。防水・防油対応で、最高回転数1500rpm（毎分回転）、軸心振れ2マイクロメートル以内。

細穴加工機向け「MDE（W）AT―SSH」シリーズは片持ち構造によりテーブル本体と電極との干渉を低減。マイナス115度の広範囲傾斜が可能です。航空機ブレード冷却穴加工に適し、自動化対応のエアロータリージョイントを搭載可能です。

ワイヤ放電加工機向け「MDHWi100L」は、シリコンウエハーや電子部品の精密割り出し加工に使用され、難削加工材の高精度加工や工程集約が可能です。

「DD」シリーズはダイレクトドライブモーターの採用により、高加速・高速割り出しを実現し、生産性、メンテナンス性を向上しています。

「MT320」はグラインディングセンター仕様のテーブルです。

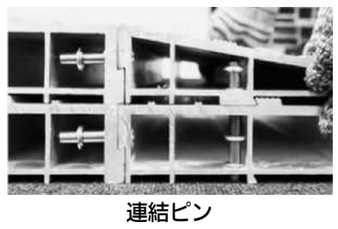
これらの製品は、最先端の加工技術で精密加工業界の課題を解決します。

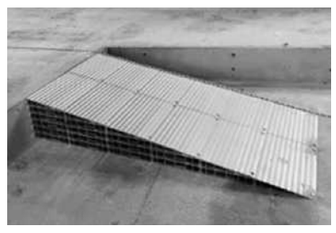
お問い合わせ先＝松本機械工業㈱営業部、〒920―0059金沢市示野町ニの80番地、☎076・267・3211

大同機械 改良版「積み積みスロープ」取り扱い開始

㈱大同機械は、25ミリメートル程度のわずかな段差から500ミリメートル以上の大きな段差にも対応可能な段差解消スロープ「積み積みスロープ」を販売・レンタルしています。このたび、同製品をバージョンアップした「積み積みスロープ（ピン付）」をリリースしました。

従来品では、スロープのパーツ同士を連結するためにズレ止めピンを別途取り付ける必要がありましたが、新製品では内部に連結ピンが装着されており、簡単・確実にパーツ同士の連結が完了します。この改良によって安全性が強化され、設置作業の手間も軽減されました。


連結ピン



重量は1パーツ当たり約5キログラムと軽量なため、手作業で安全に設置することができます。移設作業が容易に行えるため、作業効率向上にも役立ちます。

また、軽量でありながら高い強度をもつアルミニウムを使用し、並列2列で使用した場合、総重量5・4トンまでの車両通行に耐えられる仕様となっています。

お問い合わせ先＝㈱大同機械、〒136―0071東京都江東区亀戸2の25の14京阪亀戸ビル2階、☎03・5609・7133

ホームページ＝https://www.daidoco.co.jp/products/7456

ラコス 社長・工場長に、工場・施設経費の画期的なコストダウンの朗報です

ボイラーを使用している工場・施設はランニングコストの大半が「清缶剤の他一部管理薬剤」の費用といわれています。その清缶剤・薬剤（スケール除去剤を除く）および脱酸装置などが、設置した日から不要になるという画期的な装置が「LSFTC」です。写真は本機器110タイプ×4基です。

2009年に発売された本装置は、費用対効果の大きさが注目され急成長しています。

例えばA社の場合、2トン貫流ボイラー2台を10時間稼働し清缶剤を毎月14万円使用していました。1年間の費用は168万円です。そこで本装置の導入を検討し機種を「80タイプ」に決定しました。本体価格は187万円で設置費用他を含めて270万円（税別）となります。

稼働年数を20年間とすると、清缶剤費用360万円に対し、本機器導入では270万円。その差益は309万円となります（グラフ参照）。ただしメンテナンス費用・補充濾材費用は別途。

A社では本装置の設置により、清缶剤をはじめとするボイラー関連のコストカットはもちろん、人件費など関連経費の節減ができ、製品製造の大幅なコストダウンが可能になりました。

〈注意〉本機と清缶剤は決して同時に使用しないでください。

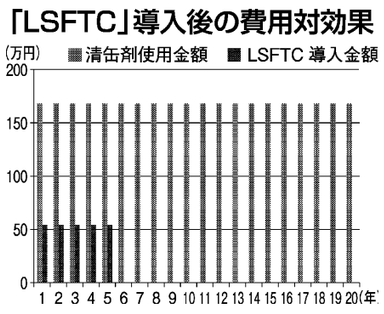
なお、電源は不要です。メンテナンスは年1回【缶体・濾材洗浄／濾材補充】。

仕様、能力その他詳細は当社ホームページをご覧ください。

貴社の費用対効果を無料で診断致します

お問い合わせ先＝ラコス㈱、〒105―0001東京都港区虎ノ門3の18の6朝日虎ノ門ビル213、☎03・5473・0335、FAX03・5473・0563

ホームページ＝https://lacos.co.jp



スペースプラザ

次回は5月16日に掲載します。

タワシテック 移設が簡単なドッキングロボット

タワシテックは台車移動式ロボットシステムを販売しています。本システムは機械的な位置決め機器により再ティーチングの必要がなく、ロボットを移動させることができます。

「DS―5＝写真」はファナック社製協働ロボットCRX―5iAを搭載。可搬質量は5キログラム。価格は895万円（運送費・据付工事費・消費税は別途）で、加工対象物（ワーク）1種類の供給・排出までのシステムアップ費用を含みます。

その他にもロボットとエレベーターを組み合わせた搬送装置「ES―1」をはじめ、各種省人化・自動化装置を設計・製造・販売しています。詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ先＝㈱タワシテック、〒940―2059新潟県長岡市大荒戸町66の6、☎0258・89・6157（田中・本田）

ホームページ＝https://tawashitec.com/

E-mail soumu@tawashitec.com

ユーベック 小型MC用クリーンジェットノズルを開発 刃具の劣化を抑制

㈱ユーベックは、小型マシニングセンター（MC）での加工時に、毎分40リットルのクーラント液を15メガパスカルで吐出するクリーンジェットノズルを開発しました（写真）。

点検や清掃の負担軽減のほか、工具寿命を従来比2倍以上延ばすことができます。自社製の精密濾過装置とのシステムで販売します。

30番、40番主軸の小型MCが対象です。小型MC30―50台が連結した集中クーラントの場合、配管工事別で精密濾過装置本体が価格5000万円（消費税抜き）程度。

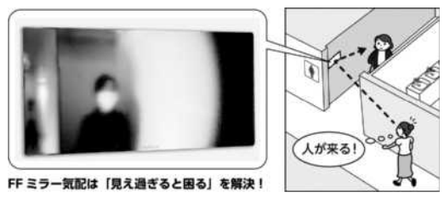
高流速、大流量のクーラント液を刃具先が加工対象物（ワーク）に接する「逃げ面」に当てることで摩擦熱が蓄積しにくくなり、刃具の長寿命化につながります。少量のエアで吹き流しながら刃具に当て、高効率切削加工と同時に洗浄機と同等レベルで切りくずを除去します。

小型MCを30―40台連結して使用する場合、電気代を約50％削減可能です。MC内部で使う治具やロボットなどにスラッジが付着せず、短時間の設備停止（チョコ停）を防げます。

精密濾過装置は独自の精密フィルターを使用し、クーラント液を新液同等に長期間維持します。フィルター交換やタンク清掃、液交換は5年以上不要で役立ちます。

すでにディー・エイチ・エル・ジャパンや日立物流のトイレ通路等に導入され、好評をいただいています。

購入前に、無料貸し出し制度を利用して見え方を確認することもできます。



FFミラー気配は「見え過ぎると困る」を解決！

お問い合わせ先＝コミー㈱、〒332―0034埼玉県川口市並木1の5の13、☎048・250・5311

ホームページ＝https://www.komy.jp

コミー 「人の気配だけで」トイレの衝突防止

コミーは、プライバシーに配慮し、人の気配だけがわかるように鏡面にぼかし加工を施した「FFミラー（気配）」を新発売しました。

コミーの「FFミラー通路」シリーズはフラットなのに視野が広く、あらゆる通路の衝突防止にお役に立ってきましたが「トイレの出入り口付近に設置したいがトイレの中が見えすぎるのは困る」という意見があり、あえて人の姿はハッキリとは映らず、気配だけが分かるように、ぼかし加工を施しました。

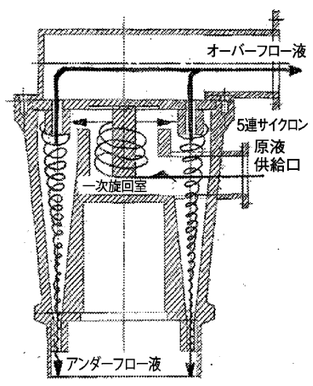
特許出願中です。トイレの出入り口等に目の高さに合わせて貼るだけで、死角が自然と目に入り、衝突防止に役立ちます。

マシンテック中澤 試してみませんか 微粒子用湿式5連型分級装置 無料貸し出し致します

㈱マシンテック中澤は、日立造船㈱製のMDサイクロン（ゴムライナー型）を販売していますが、小型の単体サイクロン5台を一体化したステンレス製の湿式分級装置「マルチサイクロン」を自社開発、千葉県ものづくり認定製品に登録されました。

マルチサイクロンは、液体中の微粒子に1次旋回室で遠心力を与え、5連に配管された小型のサイクロンで効率良く粒子を分離・回収・分級する仕組みです。

小型φ25㎜マルチクロン 5連内蔵品



従来型の多連サイクロンは、単体サイクロンを複数台組み合わせて分級するため設備が大型となり手間やコストがかかりますが、本装置は一体化しているためコンパクトで取り扱いが容易、導入コストも従来型より抑えることができます。

機種は直径10ミリメートル×5連、同25ミリメートル×5連、同35ミリメートル×5連、同48ミリメートル×6連の4種類。また単体サイクロンも製造しています（直径35ミリメートル、同48ミリメートル、同75ミリメートルの3機種）。

ただいま本装置の無料貸し出しを行っております。お試しになりたい方はお問い合わせください。

お問い合わせ先＝㈱マシンテック中澤、〒277―0931千葉県柏市藤ケ谷1195の30、☎04・7193・2073、FAX04・7193・2083

E-mail keitanaka@masintec.co.jp

お知らせ

みはし リビングデザインセンターOZONEで〝新生活〟をテーマに出展中

華飾材の総合メーカーみはし㈱はリビングデザインセンターOZONE（東京都新宿区）（※）の「カタログライブラリー」内企画展示コーナーに出展中です。会期は5月27日まで。

サンメントなど各種持ち帰り用サンプル

企画展示コーナーでは期間ごとにテーマを絞って、注目製品や新製品など出展企業推奨のアイテムを紹介しています。現在はOZONEの3月―5月プロモーションテーマ〝始める・出会う・変わる春の発見〟の連動企画として、「新生活―細部までこだわる家づくり―」をテーマとした展示を開催中です。

新生活のスタートを機に、お部屋の模様替えを検討される際、細部にまで気を配ることで空間の印象は格段に変わります。当社はその一翼を担うモールディングのサンプルを中心に、ウェルビーイングな暮らしのヒントとなるようなお部屋の紹介や、モールディングの使用事例写真を展示・紹介しております。

ぜひこの機会にご来場いただき、ご覧いただければ幸いです。

「サンメント」など各種持ち帰り用サンプルをご希望の方はスタッフまでお声掛けください。カタログのご用意もございます。

※リビングデザインセンターOZONE＝東京ガスコミュニケーションズ㈱が企画・運営する、住まいとインテリアの情報センター施設。

詳細はOZONEサイト内「OZONEカタログライブラリー登録企業紹介展示　2025年3―5月期」からご覧いただけます。

お問い合わせ先＝みはし㈱、埼玉県和光市白子3の26の43、☎048・464・0384、FAX048・466・1034

ホームページ＝「みはしプロ」で検索

日本発明振興協会 無料発明相談

（公財）日本発明振興協会では、中小企業と個人発明家の啓もう、支援するため「発明相談」を随時開催しています。

アイデアが浮かんだとき、特許や実用新案を出願したい時など、相談員がマンツーマンで相談に応じます。

予約制（平日）です。

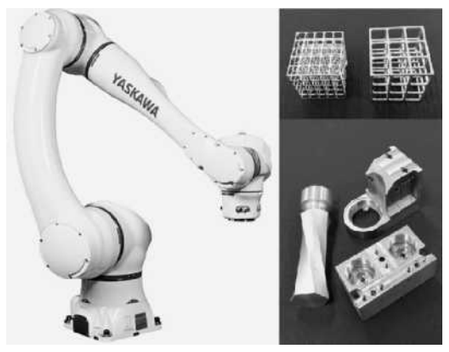
お問い合わせ先＝（公財）日本発明振興協会、〒150―0031東京都渋谷区桜丘町4の22（渋谷駅より徒歩約5分）、☎03・3464・6991、FAX03・3464・6980

佐々木精工 自動機設計・製作と精密部品加工

佐々木精工は自動機設計・製作事業と精密部品加工事業を行っています。

自動機設計・製作事業では、自動車関連、半導体関連を中心に、あらゆる業界の省力化設備の開発、製造を行っています。3次元（3D）コンピューター設計（CAD）による設計を行い、お客さまの仕様に合わせた装置を製作します。

ロボット・画像処理を使った検査機・投入機・無人搬送車（AGV）・自律移動ロボット（AMR）等豊富な経験と実績を有しています。



当社の強みは次の4点です。①ロボット、画像検査を使用して、設計・加工・組み立て・制御まで一貫生産②シーケンサー制御プログラマブルコントローラー（PLC）ソフトについては全メーカーに対応③品質、納期、技術力には絶対の自信④自動機に使用する部品を自社製作。

また、精密部品加工事業では、SUS・真鍮・銅・S50C・SKD・樹脂などあらゆる材質に対応しており、試作から月産数万個の量産まで対応できます。

保有設備は、数値制御（NC）加工機、立型マシニングセンター（MC）、横型MC、5軸複合旋盤や円筒研削盤、5軸制御立型MC、3次元測定機等。

お問い合わせ先＝㈱佐々木精工、〒879―0604大分県豊後高田市美和111の1、☎0978・24・3131、FAX0978・22・1555、営業担当＝中村俊行

ホームページ＝https://www.sasaki-se.co.jp

スガツネ工業 機構部品の革新技術モーションデザインテック

モーションデザインテック（MDT）は、機器開閉部の操作性・作業効率向上を目指してデザインしたユニークかつ精巧な動きの機構部品により、多彩な動きを創造するスガツネ工業ならではのテクノロジーです。

特徴・種類は次の通りです。

①扉や蓋（ふた）、カバーを任意の位置で止める「フリーストップモーション」②閉じ際のスピードを抑える「ソフトモーション」③重量のある蓋の開閉を補助する「アシストモーション」④カバー等を一定の角度で保持する「クリックモーション」⑤開閉のバリエーションを広げる「ユニークモーション」⑥さまざまな方向の荷重を受ける直線運動を滑らかにガイドする「マルチリニアモーション」。

弊社はこれら六つの動きをコンセプトにした製品群を拡充しています。

こうした技術は、全国3カ所の自社開発拠点で日々開発を行っており、ODM・OEMも承っております。

お問い合わせ先＝スガツネ工業㈱　テクノフィールド事業部、〒101―0032東京都千代田区岩本町2の17の9、☎03・3851・1122

E-mail tecf10@sugatsune.co.jp

セミナー

日本パテントデータサービス 「技術契約の基礎と実践」開催

日本パテントデータサービス（JPDS）では、知的財産に関するセミナーを定期的に開催しています。知財一般系講座と情報・調査系講座の2コースを用意し、講師は実際に企業での知財業務に携わってきた経験豊富な知財のプロが担当します。

JPDSホームページにて2025年度に開催するセミナーの概要やスケジュールを公開しました。新規開講やリニューアルも含め多くの講座がありますので、ぜひ受講をご検討ください。

企業や大学間で行われる共同研究・開発、あるいは受発注といった取引に伴い取り交わされる契約書は、その内容次第では自社ビジネスの展開に大きな影響を及ぼす可能性があります。取引の過程で実際にあった技術契約のトラブル事例とその対応例から、技術契約における考え方とその勘所を学ぶ「技術契約の基礎と実践」を5月15日に開催いたします。知的財産部門、法務部門、研究開発部門、技術管理部門のほか、営業部門の方まで幅広くお勧めです。

講師を貴社へ派遣する「出張セミナー」も承ります。Webでの開催も可能です。また、研修用DVDも社内教育にご活用頂いています。セミナーやDVDに関する詳細は当社ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先＝日本パテントデータサービス㈱、☎03・3580・8021

ホームページ＝https://www.jpds.co.jp

JPDS
■企業実務に即した知的財産のセミナーを開催
■知的財産担当者から研究・開発担当者まで幅広く！
https://www.jpds.co.jp